



熊谷守一「魚魚」1929年 大塚市美術館蔵



熊谷守一「洋人」1929年 大塚市美術館蔵

7人の洋画家



熊谷守一「作家」1929年 大塚市美術館蔵



熊谷守一「貝」1929年 北海道立三好好太郎美術館蔵

特別展

個人美術館散歩

全国美術館会議 小規模館ワーキンググループ共同企画展

久米桂一郎
熊谷守一
萬鉄五郎
東郷青児
荻須高德
三岸好太郎
小磯良平

2001年
7月13日(金) - 8月26日(日)

開館時間 午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
休 期 日一会期中毎週日曜日

主催 神戸市立小磯記念美術館、神戸市真須記念美術館
天童市美術館、北海道立三好好太郎美術館、
萬鉄五郎記念美術館

協力 久米美術館、安田火災東郷青児美術館

後援 全国美術館会議

助成 財団法人地域創造「地域の芸術振興づくり支援事業」

この事業は、ジャンが賞くじの売上金から助成を受けて実施するものです。

入館料 一般500円(400円)、高・大生350円(250円)、
小・中生300円(100円) ※19歳以上26歳以下は観覧料

同時開催 収蔵作品展Ⅲ

講演会

7月22日(日)午後2時～3時30分
講師 山田美佐子(福沢市真須記念美術館学芸員)
「荻須高德と昭沢市真須記念美術館」

●当館2階絵画学研究室
(定員30名、当日整理券を配布)

解説会

毎週土曜日 午後2時から(約30分間)
当館学芸員によるスライド解説

神戸市立小磯記念美術館

Kobe City Kikuo Memorial Museum Of Art

神戸市東灘区民洋町5-7 〒658-0032 TEL.078-857-5800

特別展

個人美術館散歩

7人の洋画家

この展覧会は、日本近代洋画家を顕彰する美術館や記念室を持つ美術館7館の共同企画により、その所蔵品を一堂に集めて日本近代洋画の諸相をたどるものです。これまで個々の美術館が行ってきたそれぞれの画家の継続的な研究を生かし、画家の背景を掘り起こし、生まれ育った土地の風土や環境、生い立ちと作風との関わりについて考察し、彼らの個性的な表現がいかにか確立していったのかを明らかにします。日本近代洋画に大きな足跡を残した7人の洋画家のさまざまな表現をご高覧いただければ幸いです。



久米館一画(林園地)1907年 久米美術館蔵



海島自語(海の音)1919年 高松五郎記念美術館蔵



小磯良平《待知郎の二人》1903.04年頃 神戸市立小磯記念美術館蔵

●ロビーコンサート

7月29日(日)
午後2時～3時30分
神戸市室内合奏団

次回展覧会のご案内

9月8日土—11月11日日

特別展

小磯良平

薬用植物画の表現(展示室2、3)

小磯良平は昭和30年から13年間にわたって約170点の薬用植物画を描きました。これらは、画家の描写力、色彩感覚が存分に生かされ、みずみずしい生命力にあふれています。本展では、長年にわたる作風の変化や作品に込められた画家の思いに注目して展示します。薬用植物画にみる小磯良平の表現の世界をお楽しみ下さい。

収蔵作品展Ⅳ(展示室1)

本館で収蔵する小磯良平の作品を展示します。



交通：JR住吉駅・阪神梅田駅のりかえ六甲ライナー「アイランド北口」駅
(JR住吉駅から7分、阪神梅田駅から5分)下車後徒歩すぐ
※公園の地下には市営駐車場(有料)が設置されています。

神戸市立小磯記念美術館

〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中5-7
TEL.078-857-5880 FAX.078-857-3737



KOBE 2001

